

NPOの薫陶塾、株式会社に

医師教育
拡充急ぐ

医師や医学生向けの医療コミュニケーション教育を展開する特定非営利活動法人(NPO法人)

薫陶塾(福岡市)がこのほど解散し、株式会社として新たなスタートを切った。医師の患者への接し方などの教育を重視する動きが医療界で広がっ

ており、株式会社化することで事業を早急に拡大する必要があると判断した。

NPO法人薫陶塾は黒岩かをる理事長が一九九九年、医師に患者やその家族の状況に応じて的確に接する重要性を学んでもらう目的で発足。「模

擬患者」を活用したシミュレーション教育を全国の医大や医療機関で提供してきた。

さらに事業内容を拡充するため、十二月初めに黒岩理事長が代表を務めるかたちで株式会社化。人員を増強するほか、医療・健康関連サービスの



さまざまな医療現場を設定して教育する薫陶塾の活動

開拓を進める大企業との連携も積極化する。二〇〇四年度から医師

関係者とのネットワークを生かして医師教育サービスの普及を狙う。

の臨床研修が必修になるのを控える臨床医への教育が改めて重視されている。薫陶塾はNPOとして蓄積した医療